

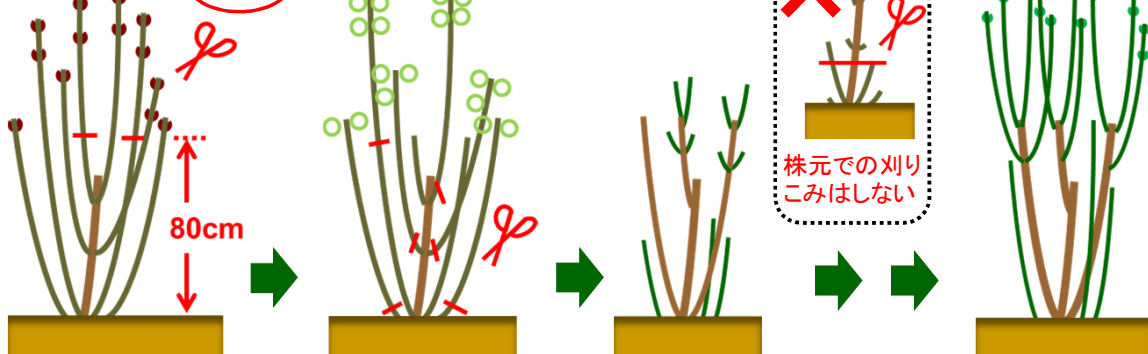
切り花「スノーボール」の仕立て法と出荷延長技術

「スノーボール」は、台つけ*して仕立てると、花つきが良くなり収量が増えます。

* 台つけとは、太い枝を地上0.5~1.5m程度で切り、収穫枝を発生させる部位とすることです。

3年生株

台付け



【5月上旬（萌芽期）】

- ・株あたり2本台つけ
- ・高さは約80cm
- ・直立した太い枝を選ぶ

【6月上旬（探花期）】

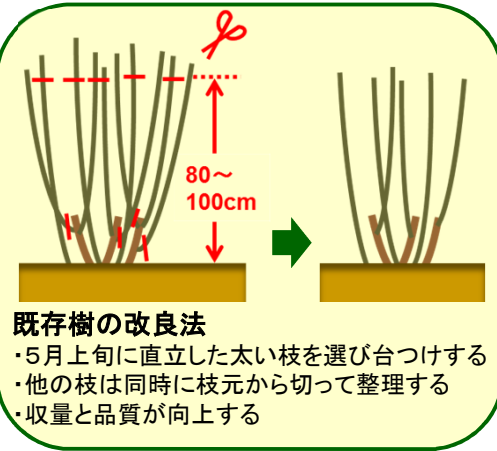
- ・開花枝は枝元で収穫
- ・長い枝①は下の枝を約80cm残して収穫

【6月中旬（探花後）】

- ・台つけした枝や株元からは新しい枝が出る

【9月（枝生育後）】

- ・翌年の収穫枝になる
- ・花芽が形成される



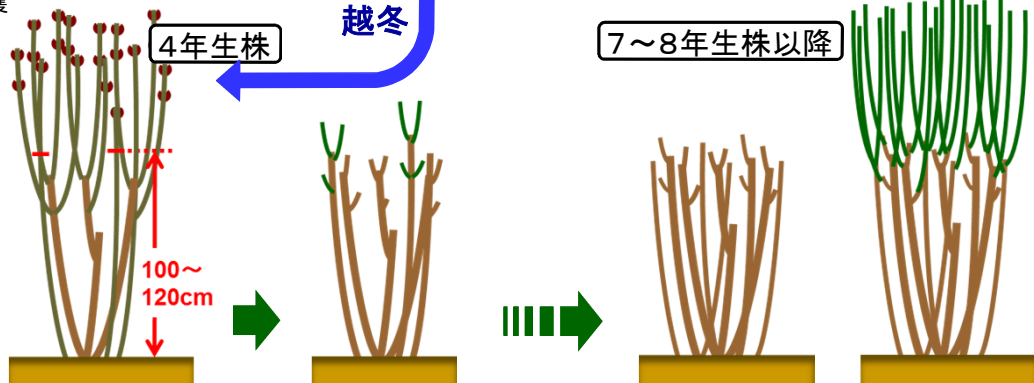
既存樹の改良法

- ・5月上旬に直立した太い枝を選び台つけする
- ・他の枝は同時に枝元から切って整理する
- ・収量と品質が向上する

越冬

4年生株

7~8年生株以降



【5月上旬（萌芽期）】

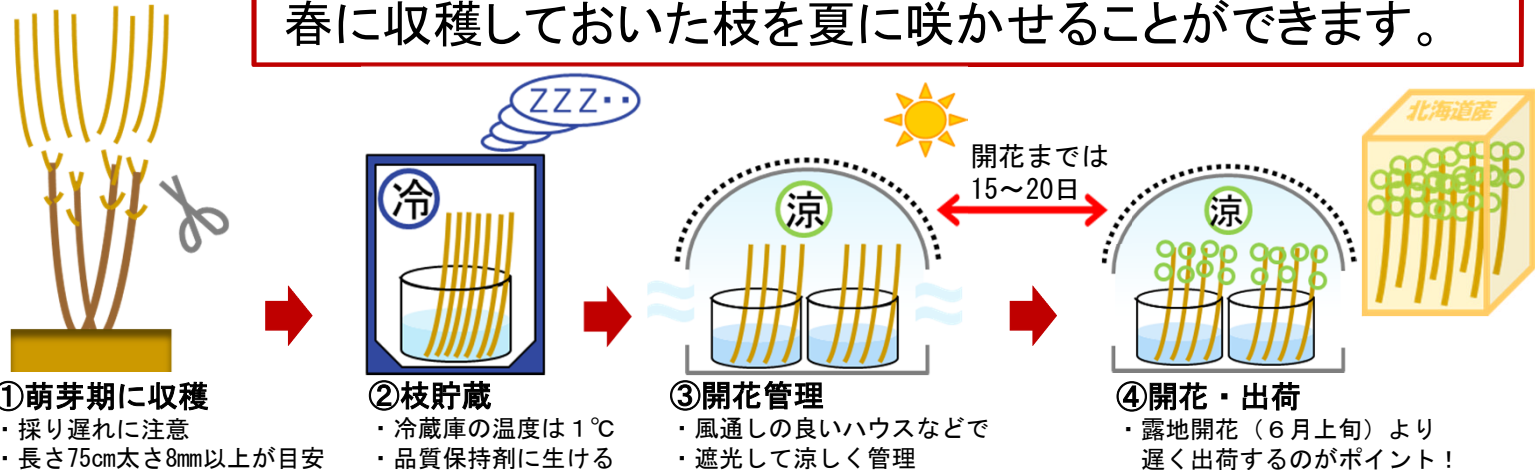
- ・新たに2本台つけする
- ・高さを100~120cmにする
- と花つきが向上する

【6月中旬（探花後）】

- ・台つけと収穫後の下枝とで台本数を増やす

- ・数年かけて台を約10本にする
- ・新しい枝で古い台を適宜更新する

春に収穫しておいた枝を夏に咲かせることができます。



①萌芽期に収穫

- ・採り遅れに注意
- ・長さ75cm太さ8mm以上が目安

②枝貯蔵

- ・冷蔵庫の温度は1℃
- ・品質保持剤に生ける

③開花管理

- ・風通しの良いハウスなどで
- ・遮光して涼しく管理

④開花・出荷

- ・露地開花（6月上旬）より遅く出荷するのがポイント！